

生徒のみなさまへ

段級についてのお知らせを含む、教室規定について

平素より教室の運営にご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

別途お知らせをいたしておりますように、当教室は4月より統一団体「無限未来」として、全国の他教室と共に再スタートの運びとなります。

新たな教室規定、そして、無限未来独自の評価・技術レベルの位を制定いたしましたので、お知らせいたします。

これまで各教室では、それぞれ異なる競書・書選・書道雑誌を使用してきました。

基本的には、今まで取得した段級は尊重し、そのまま新しい評価に移行させていただきます。

つまり、評価・技術レベルの位が下がることはありませんのでご安心下さい。

無限未来での評価・技術レベルの位は、本当の実力アップの道標となるよう、新しい目安の評点を作りました。基準は大人も子供も同じです。

特徴として、お手本を手元に置かない試験をしていく事になります。

今まではお手本を見ながらのレッスン方法でしたので、何も無しに書く事には抵抗があり難しく考えてしまうかもしれません。

日頃からお手本がない状況を想定した**国家資格取得（文部科学省後援硬筆・毛筆書写技能検定）**の為の基本的な書のレッスンや臨書による研鑽を積むことで、真の書技術向上が期待できます。

また、**楽書®**という、**創作活動をカリキュラムに取り入れる**事により、無限未来の理想とする書の世界観を学んで頂けるようになっていきます。

一年後に自分の文字を振り返るとき、必ず上達が実感できる指導をして参ります。

2020年に皆さんの笑顔が見られることを楽しみにしています。

書道団体 無限未来 教室運営について

1. 名称 無限未来

2. 所在地 茨城県守谷市 東京都杉並区 長野県千曲市

3. 目的（活動理念）

無限未来では、楽書®という概念で古典に基づいた書の創作に取り組んでいます。

書には様々な世界観があり、勉強方法や表現方法も様々です。

その中で我々「無限未来」の理想とする書が楽書®です。

楽書®の素晴らしさを知って頂きたく、広めたいと考えて新たな教室運営を行います。

そして楽書®の素晴らしさを共に体験して頂きたく、教室への入会をご案内いたします。

「無限未来」では楽書®のために古典をお手本として、その素晴らしさを学びます。

古典を学ぶことは、創作につながる一方で実用的な書にもつながります。

我々は実用的書も疎かにするつもりはなく、皆さまの筆を持つ動機に寄添いたいと考えているのです。

「無限未来」では大勢の仲間がそれぞれのペースで、楽しく、筆を取る時間を過ごしていきます。

4. 活動内容

書道教室

以下の活動も行っております。

楽書® アーティスト活動 人材育成

5. 楽書®

創作、書アートとして活動していたものを、東京「梨世塾」において商標登録された名前を使用し、無限未来独自の世界観と、古典に基づいた書の創作活動をします。

商標登録番号 登録5655308

無限未来の考える楽書®とは、、、

身体をほぐしたり、呼吸を整えたり、自分の心を見つめ

心を表現する書 自由に表現する書

五感で感じ書く書 心と共に書く書

文字一画毎の運筆、画面全体の構成、紙や墨などの素材特性、多くの要素を総合的に学びます。

6. 無限未来評価

無限未来独自の評点になります。

履歴書に記載できる国家資格を取得する為の技術レベルの目安になっています。

小学校で習う漢字 1000 字が楷書で完璧に書けるようにしています。

また、小学3年生までの行書が書けるようにもしています。

文部科学省後援硬筆書写技能検定試験では2級まで、

毛筆では準2級まで資格が取れるような内容にしています。

無限未来 評価(技術レベル)と認定基準について

評価	基本内容(硬筆・毛筆同じ)	検定試験		検定試験理論	受験級目安	
		実技 硬筆	実技 毛筆		硬筆	毛筆
甲(こう)	あいうえお、かきくけこ、さしすせそ					
乙(おつ)	たちつとと、なにぬねの、はひふへほ					
丙(へい)	まみむめも、やゆよ、らりるれろ、わをん					
丁(てい)	アイウエオ、カキクケコ、サシスセソ					
戊(ぼ)	タチツテト、ナニヌネノ、ハヒフヘホ					
己(き)	マミムメモ、ヤユヨ、ラリルレロ、ワワン					
庚(こう)	一年生の漢字15			書き順		
辛(しん)	一年生の漢字20			書き順		
壬(じん)	一年生の漢字20			書き順		
癸(き)	一年生の漢字25			書き順		
志(し)	二年生の漢字25			書き順		
仁(じん)	二年生の漢字30	マス目6問題		書き順	6級受験	6級受験
才(さい)	二年生の漢字30	マス目20問題	四文字 ひらがな	書き順		
良(りょう)	二年生の漢字30	横書き問題	四文字 カタカナ	書き順		
得(とく)	二年生の漢字40	掲示問題	四文字漢字かな交じり		5級受験	5級受験
調陽(ちようよう)	三年生の漢字50	早書き、縦書き	掲示	書き取り問題	4級受験	4級受験
羽翔(うしょう)	三年生の漢字50、一年生の漢字行書10	はがき宛名				
平章(へいしょう)	三年生の漢字50、一年生の漢字行書20	横書き掲示問題				
作聖(さくせい)	三年生の漢字60、一年生の漢字行書20	縦書き行書		へんやつくりの名称		
雅操(がそう)	四年生の漢字50、一年生の漢字行書30	横書き	掲示文	草書を読む		
傳訓(ふくん)	四年生の漢字50、二年生の漢字行書30	早書き	三行	常用漢字の字体判断	3級受験	3級受験
無竟(むけい)	四年生の漢字50、二年生の漢字行書30	はがき文	四字楷書、行書			
敦素(とんそ)	四年生の漢字50、二年生の漢字行書30	縦書き行書	臨書	旧字体、書写体		
丹青(たんせい)	五年生の漢字50、二年生の漢字行書30	第二問	掲示縦書き	草書を読む		
晩翠(ばんすい)	五年生の漢字50、二年生の漢字行書40	掲示横書き	俳句		準2級受験	
抗極(こうきよく)	五年生の漢字50、三年生の漢字行書30	早書き第二問	三行	ひらがなの元の漢字		
承明(しょうめい)	五年生の漢字50、三年生の漢字行書30	横書き	臨書	草書を読む		
環照(かんしょう)	六年生の漢字50、三年生の漢字行書30	縦書き行書	毛筆細字			
佳妙(かみょう)	六年生の漢字50、三年生の漢字行書30	はがき文	臨書			
吉勁(きっしょう)	六年生の漢字50、三年生の漢字行書30	掲示横書き	毛筆掲示			
懐特(とくとく)	六年生の漢字50、三年生の漢字行書50		毛筆俳句		2級受験	準2級受験
3か月に1度試験をし、評価賞状が授けられます。(賞状の発行は有料です。)						

7、コース別カリキュラム例と料金

・月4回 6000円 レッスン内容

年間
アート 12回
古典 12回
基礎 24回
(硬筆 12回、毛筆 12回)
合計 48回レッスン
基礎をメインにしっかりと取り組めるコースになっています
6・9・12・3月の第4週目に昇格試験

入会金/小人 3000円 大人 5000円

【受講例】	
4月	1 週目アート 2 週目古典 3 週目基礎 (硬筆) 4 週目基礎 (毛筆)
5月	1 週目アート 2 週目古典 3 週目基礎 (硬筆) 4 週目基礎 (毛筆)
6月	1 週目アート 2 週目古典 3 週目基礎 (硬筆) 4 週目昇格試験

・月3回 5100円 レッスン内容

年間
アート12回
古典12回
基礎12回
(硬筆6回)(毛筆6回)
合計36回レッスン

全体的にバランスのとれたコース
になっています

6・9・12・3月の第4週目に
昇格試験

入会金/小人3000円 大人5000円

【受講例】

4月 1週目アート
2週目古典
3週目基礎

5月 1週目アート
2週目古典
3週目基礎

6月 1週目アート
2週目古典
4週目昇格試験

・月2回 3800円 レッスン内容

年間
アート7回
古典7回
基礎6回(硬筆か毛筆)
合計20回レッスン

文字の基礎が少なくなりますが、
総合的に書を知るコースです。

6・9・12・3月の第4週目に
昇格試験

入会金/小人3000円 大人5000円

【受講例】

4月 1週目アート
2週目古典

5月 3週目基礎
1週目アート

6月 2週目古典
4週目昇格試験

・月1回 2000円 レッスン内容

年間
アート4回
古典3回
基礎3回(硬筆か毛筆)
合計12回レッスン

進みは遅いですが、書を学ぶ上で
長い目で見たコースです。

6・12月か、
9・3月の第4週目に昇格試験

入会金/小人3000円 大人5000円

【受講例】

4月 1週目アート

5月 2週目古典

6月 4週目基礎(試験月もあります)

・冷暖房費

6月 1000円 11月 1000円 (回数に関係なく同一金額です)

・書道展

年一回 6000円 (会場費、案内状費、紙墨代、装丁費は別です)

・オプションコース

文部科学省後援硬筆・毛筆書写技能検定試験に合格する為のオプションコースです (チケット制)。通常レッスン以外の日にて予約制 (紙、墨代込み) 1時間2000円のチケット5枚組で購入有効期限1年間

・夏休み・冬休みの宿題コース

2時間レッスン 4000円 予約制 (紙、墨代込み)

カリキュラム内容 (評価や個人のレベルによって内容が変わる事もあります。)

	楽書®カリキュラム	古典カリキュラム	基礎カリキュラム	試験
4月	夢の成る木	行書	鉛筆・筆の持ち方、姿勢、運筆方法	
5月	対話型美術鑑賞	楷書	ひらがな基礎	
6月	古典倣書	仮名	カタカナ基礎	第4週
7月	書道展作品テーマ	篆書	1年生漢字、書き順	
8月	創作	隸書	2年生漢字、書き順	
9月	Tシャツワーク	草書	検定試験内容1問目、早書き、マス目大	第4週
10月	雅印作り	行書	検定試験内容2問目、マス目、小、基礎	
11月	手書き年賀状	楷書	検定試験内容3問目、横書き基礎	
12月	カルタで古代文字	仮名	検定試験内容4問目、縦書き基礎	第4週
1月	書初め・干支楽書®	篆書	理論問題、漢字書き順、書き取り	
2月	顔文字	隸書	検定試験内容5問目、掲示の書き方	
3月	トートバッグ	草書	検定試験内容見直し (4級検定の目安)	第4週

月謝内訳

※1 レッスン/月 2000

円

月謝内訳	
レッスン代	1000円
楽書®教材	200円
紙代	200円
墨代	100円
コピー代	100円
お手本代	200円
会場費	100円
事務費	100円
一回1時間、紙、墨代込みの料金です。回数が増える毎に安くなっています。	

入会金/小人 3000円 大人 5000円

円
月1回コース 2000円
月2回コース 3800円
月3回コース 5100円
月4回コース 6000円
回数が増える毎に安くなっています。

※作品展 年一回 6000円
(紙墨代、会場費、諸経費込み、装丁費用は別途料金)

※段級の賞状 500円
(請求があった場合のみ発行致します)

※冷暖房費 6月 1000円、 11月 1000円

8、月謝納入方法

1. 月謝は、毎月初～10日までにその月分の月謝を納めて下さい。
2. 納入方法は、教室が用意した郵便振替用紙を利用して、郵便局で振込んで下さい。
3. 郵便振替用紙には、氏名・住所・教室名・ご自身の一か月の授業料を教室で印字をします。
4. 1月に1年分の振替用紙をご用意するので、毎月のお支払でもまとめて先払いでも結構です。
5. 郵便局での振替・振込みの方法としては、窓口対応もATM対応も可能です。
6. 振替用紙での送金は ①窓口払い現金 ②窓口払い預金口座から
③ATM払い現金 ④ATM払い預金口座から
の4つの方法があります。
7. 郵便局の通帳をお持ちの方で、毎月引落としにしたいという申し出があれば手続きが出来ます。

まとめてお支払いの場合、金額白紙の用紙を利用して何か月分かを明記して送金して下さい。
お子様・ご家族の分もまとめて大丈夫です。

9、平成31年4月からの順次変わる点・予約システム

1. みずき野教室において、WEB上での予約システムを利用して下さい。
2. 翌週から1週間分の予約が出来ます。
3. メンバー登録をして頂く事で、WEB上で毎月のお知らせなども準備出来ます。
4. 急な欠席の連絡も、WEBシステムを利用する事で事務管理の手間を省きます。
5. 予約システムの中で、生徒の情報管理をするので、個人情報の取り扱いについては今まで以上に留意いたします。

※整い次第のご案内となります。ご不明な点は事務局までご連絡下さい。

事務局 担当：井出

メールアドレス mugenmirai.rakusyo@gmail.com

電話番号 070-4552-9571